

夢をカタチに

姫路商工会議所が創業を支援した創業者の方にお話を聴きました。

のんびり古家

代表者 東藤 麻由

創業時期 2025年4月

所在地 姫路市夢前町又坂286

TEL 050-8884-9835

営業時間

11:30～15:00 (L.O 14:00)

席数

22席 (テーブル16席、
カウンター6席)

定休日 毎週水曜日・第2木曜日
※臨時休業あり



思い出の古民家で 「ゆったりとのんびりの食卓」を

り、「みんなでつくる店」になりました。来店されたお客さまからは「自然が豊かで、祖父母の家に来たような懐かしさがある」「店名のとおり、のんびり過ごせた」とのお声を多くいただきました。ご近所同士と一緒に外食を楽しめる場が生まれたことで、新しいコミュニティの輪が広がっている様子を見ると「創業して良かった」と実感します。

商工会議所に相談して得られた安心感

創業準備では事業計画づくりの整理や創業塾での学びを通じて、メニュー構成・オペレーション・発信方法などの骨格を具体化していきました。創業補助金に関する情報提供や専門家の紹介も受けられたことで、古民家改装や衛生管理、販促の考え方で段階的に確認でき、不安が自信へと変わっていきました。「迷ったらまず商工会議所へ」という動き方が自然と身につく、開業後の定期フォローも心強い支えになっています。

これからの展望

現在はランチ営業が中心ですが、今後はお弁当の配達サービスの計画もしています。手づくりの温かいおかずを“いつもの味”として届け、高齢者の見守りを兼ねた配達で日々の安心にも寄与したいと考えています。月1回の「ふれあいサロン」など地域の集いの企画も進め、世代を超えて交流できる時間を増やしていきたいです。生産者の想いを伝える発信や、料理教室・コラボイベントにも取り組み、古民家から笑顔の輪を広げる存在になることを目指し、これからも又坂の暮らしに寄り添っていききたいです。

創業のきっかけ

学卒後、福祉・子育て・介護の仕事に携わりながら、家族の介護と向き合ってきました。やがて会社員としての働き方に限界を感じ、「自分の好きな料理で、地域の役に立つ場をつくりたい」と考えるようになりました。過疎化が進む姫路市又坂エリアには外食できる飲食店がほとんどなく、高齢者の多くは免許を返納して移動が難しい現状があります。そこで、幼いころから親戚が集った思い出深い古民家を改装し、従姉妹同士で“のんびり過ごせる食の居場所”をつくることを決意しました。

のんびり古家の魅力

一番のおすすめは小鉢が十二種にごはんと味噌汁を組み合わせた「いっぱい的小鉢のセット」です。自家栽培と地域野菜の旬の野菜を少しずつ多品目で味わえるよう、下ごしらえに手間を惜まず、素直な味わいに仕上げ、素材の持ち味を引き出す器選びや盛り付けで視覚的な楽しさも大切にしています。また、古民家の梁や土間、庭の緑がつくる空気感の中で、時間を気にせずゆっくりと食事をしていただけるよう、回転率より“くつろぎ”を価値に据えた空間も魅力です。

創業して感じた手応え

開業後まず感じたのは、地域の皆さまの温かな後押しでした。開業の段階から看板の素材提供や製作、敷地の柵づくりや溶接まで、周囲の方が自発的に支えてくださ

